

西臼杵医療センターの機能再編・経営統合について

令和 6 年 1 0 月

西臼杵広域行政事務組合病院事業

(西臼杵医療センター)

西臼杵医療センターの機能再編・経営統合について

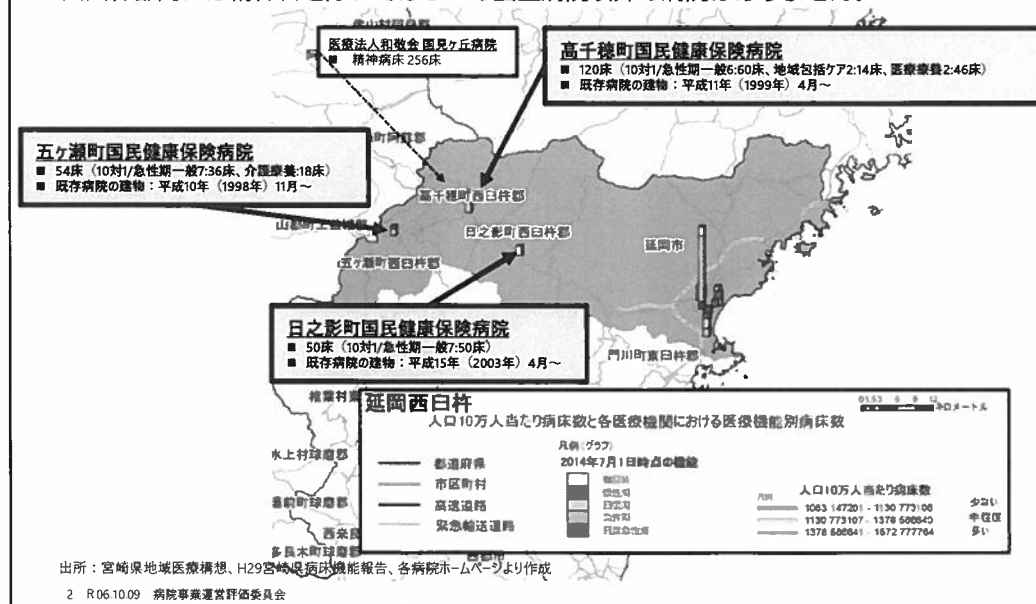
令和6年10月

西臼杵広域行政事務組合 病院事業
(通称：西臼杵医療センター)

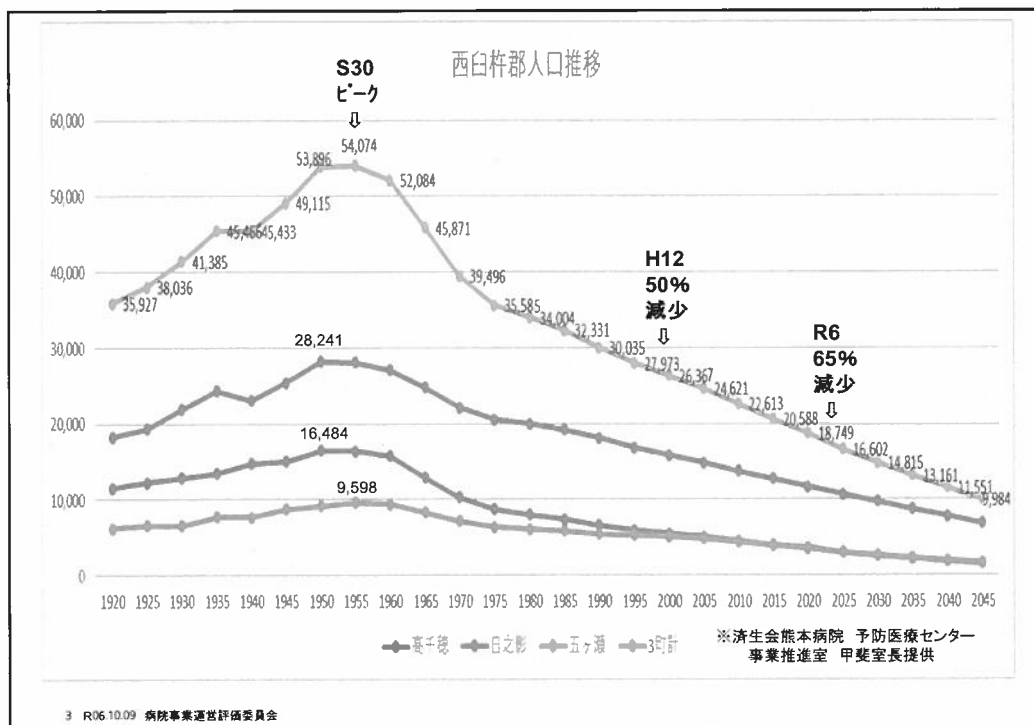
1 R06.10.09 病院事業運営評価委員会

1

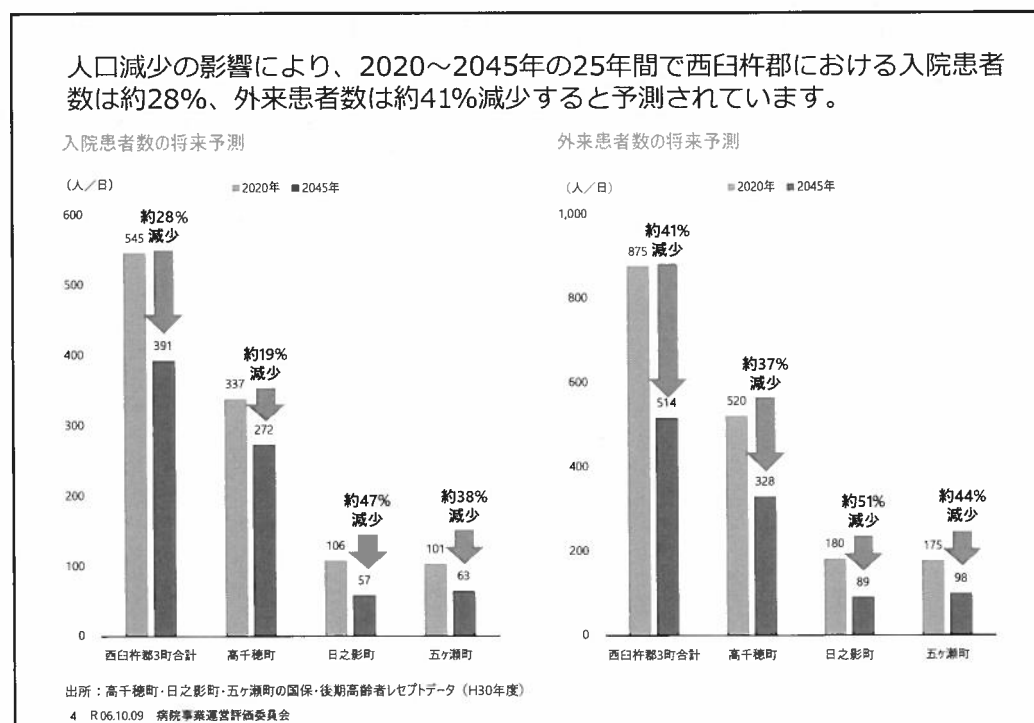
宮崎県医療計画においては、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町に延岡市を加えた地域が、延岡西臼杵圏域として定められています。
西臼杵郡内には精神科を除いては3つの公立病院以外の病院はありません。



2

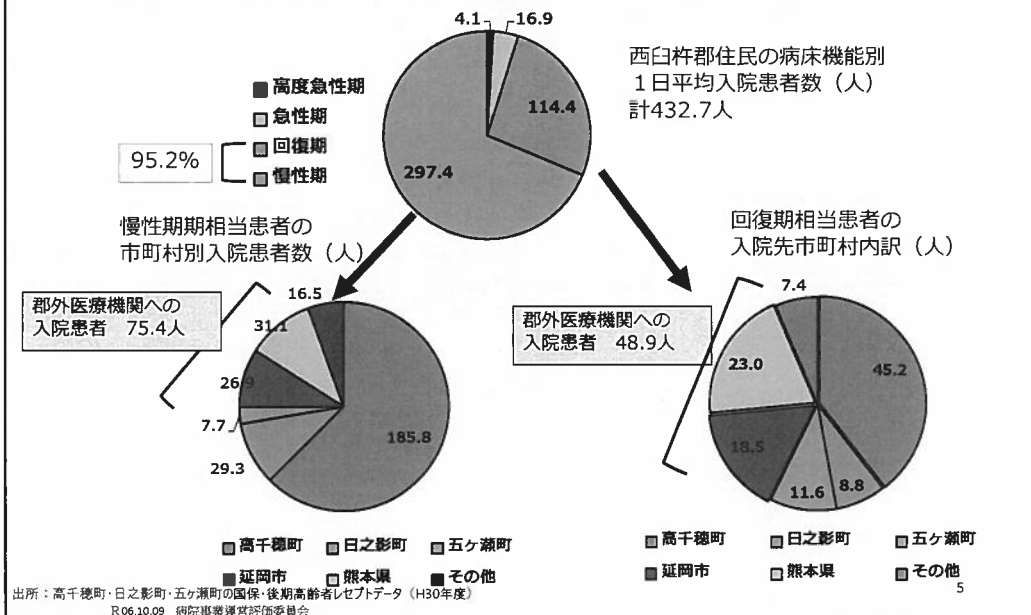


3



4

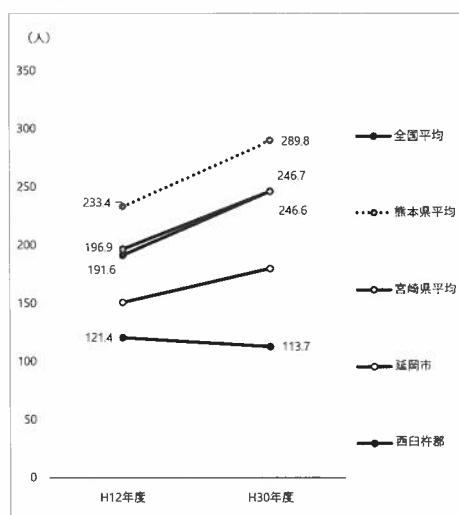
また、西臼杵郡住民の入院患者のうち9割以上は回復期及び慢性期相当ですが、その多くが郡外の医療機関に入院しているという現状がありました。



5

全国平均・宮崎県平均・熊本県平均における人口あたりの総医師数は、平成12年～平成30年にかけて増加傾向にありますが、西臼杵郡は減少傾向かつ、全国平均・宮崎県平均・熊本県平均よりも半数程度少ない状況です。

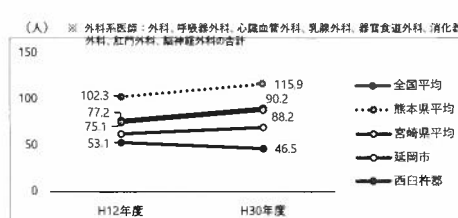
人口10万人あたり総医師数



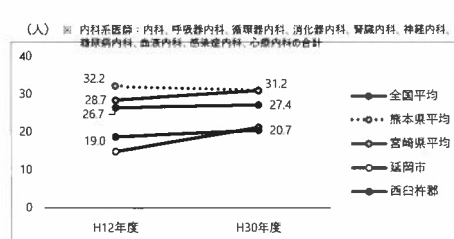
出所：医師・歯科医師・薬剤師調査（平成12年度・平成30年度）

6 R06.10.09 病院事業運営評価委員会

人口10万人あたり外科系医師



人口10万人あたり内科系医師



6

このまま患者の減少や医師不足が続くと、西臼杵郡で将来的に医療提供体制を維持していくことが困難になる可能性があるという認識のもと、3町と3病院、関係機関による検討が進められてきました。

西臼杵郡公立病院のあり方検討に係る経緯（1/2）

年 度	概 要
平成27年度	3町、3公立病院、医師会等による「西臼杵公立病院あり方検討委員会」の開催
平成28年度 ～29年度	「将来的に一部事務組合による経営統合を目指す」方向性を関係者で確認し、引き続き検討を実施
平成30年度 ～令和元年度	「西臼杵地域公立病院部会」の設置（事務局：高千穂保健所） 3公立病院の統合再編を令和5年度末までに完了することを目指す方針を決定し、現状分析及び問題点の整理を実施
令和2年度	現状分析及び問題点をまとめた「西臼杵地域医療における問題点解決プラン」を受けて、学識経験者、医療関係者、住民代表者を交えた「西臼杵地域における地域医療のあり方検討委員会」を開催

7 R06.10.09 病院事業運営評価委員会

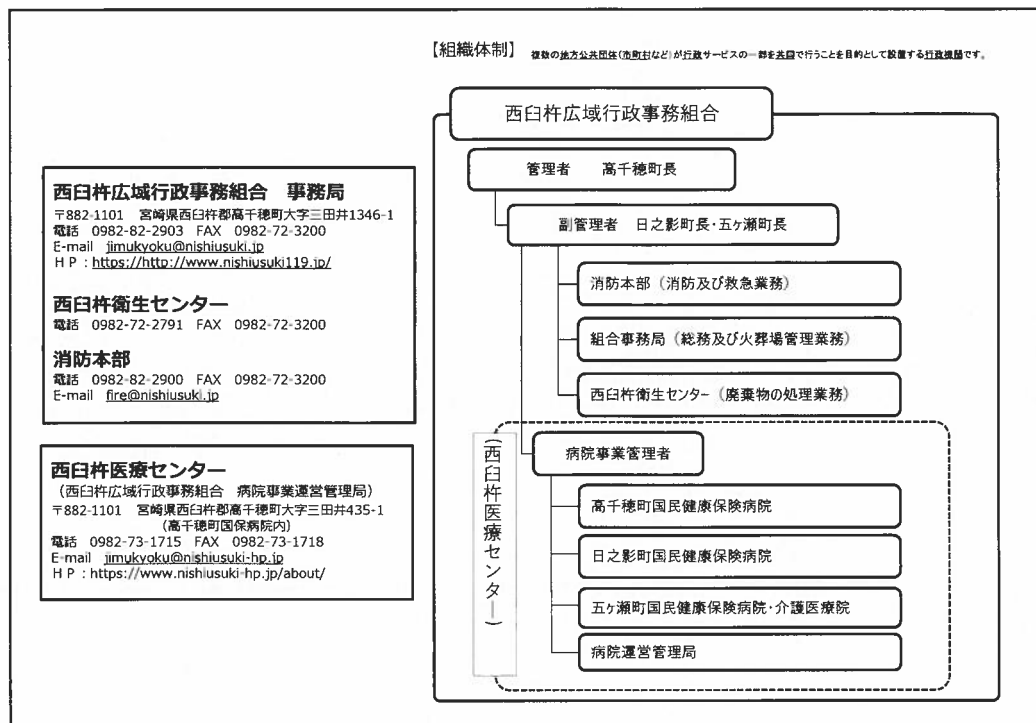
7

西臼杵郡公立病院のあり方検討に係る経緯（2/2）

年 度	概 要
令和3年度	高千穂町役場内に「西臼杵地域公立統合再編準備室」設置（4月） 室長：県職員 室員：3町の職員（各町1名） 計4名でスタート
	「西臼杵地域公立病院部会」3町長に対して、これまでの検討結果をまとめた「西臼杵地域公立病院部会検討報告書」提出（7月）
	住民等への説明会及びパブリックコメント等を経て、基本的な方向性となる「西臼杵地域における医療連携に係る基本構想」を発表（10月）
	具体的な取り組みと進捗についてまとめた「西臼杵3公立病院における経営統合・機能再編に係る基本計画」を発表（3月）
令和4年度	西臼杵地域公立病院統合再編準備室を1名増員
令和5年度	高千穂町国保病院と日之影町国保病院について、新たな機能による運用を開始（4月）
	西臼杵地域公立病院統合再編準備室を高千穂町から西臼杵広域行政事務組合に移管（4月）
令和6年度	各町の病院事業及び病院職員を西臼杵広域行政事務組合へ移管（4月） ※病院運営管理局及び各病院事務職員は各町からの出向 【西臼杵広域行政事務組合病院事業（西臼杵医療センター）】運営がスタート

8 R06.10.09 病院事業運営評価委員会

8

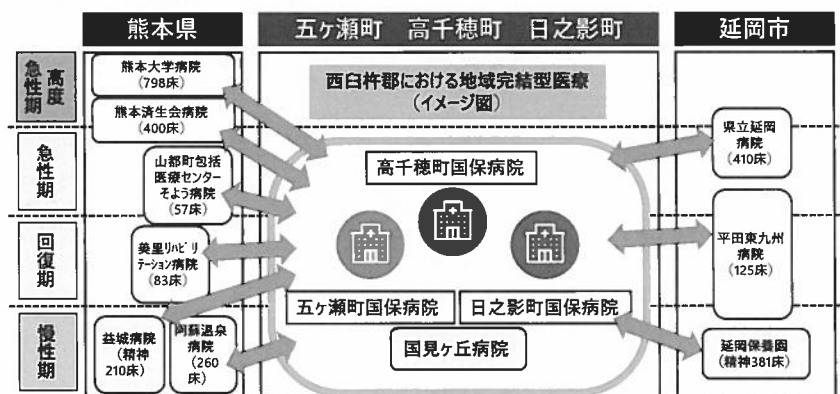


9

1 機能再編が目指すもの

今回の機能再編が目指しているのは、西臼杵郡内・外における医療機関と従来の地域医療連携を維持しながら、原則として、現状の3公立病院が受け入れ可能な医療ニーズの入院患者は全て受け入れることに加え、西臼杵郡内における医療機関の連携強化により、西臼杵郡外に流出している回復期～慢性期相当の入院患者を可能な限り受け入れるというものです。

西臼杵郡3公立病院の機能再編コンセプト



※ 平成30年度西臼杵郡3町の入院しせつで年間患者1,000人以上の病院(美里リハビリテーション病院については、介護医療院)を記載しています
 ※ 病床機能の位置づけは病床機能報告等を参考にイメージとして分類しています

10 R061009 病院事業運営評価委員会

10

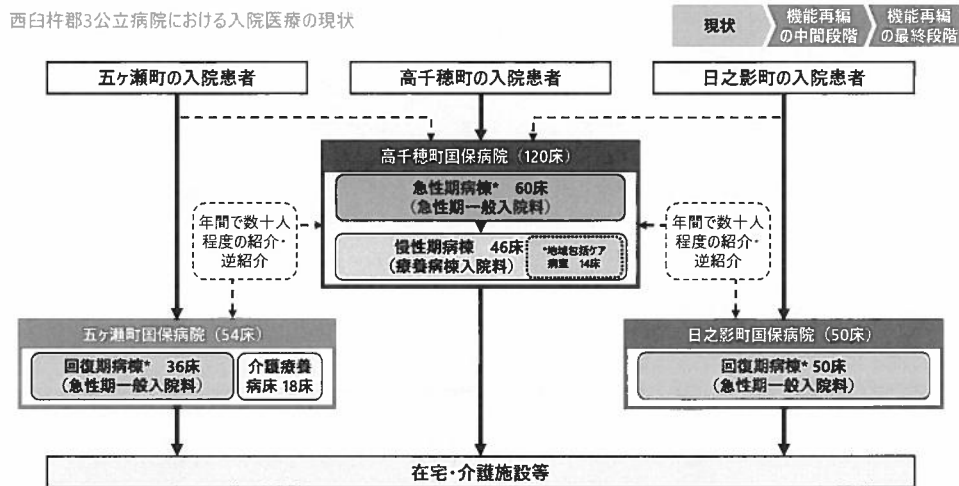
2 機能再編の概要

(令和3年時点の現状)

高千穂町国保病院が急性期と慢性期、日之影町国保病院が回復期、五ヶ瀬町国保病院は回復期と介護療養の病床機能を有していました。

いずれも急性期一般入院料を届け出ていましたが、明確な役割分担はありませんでした。

西臼杵郡3公立病院における入院医療の現状



11 R06.10.09 病院事業運営評価委員会

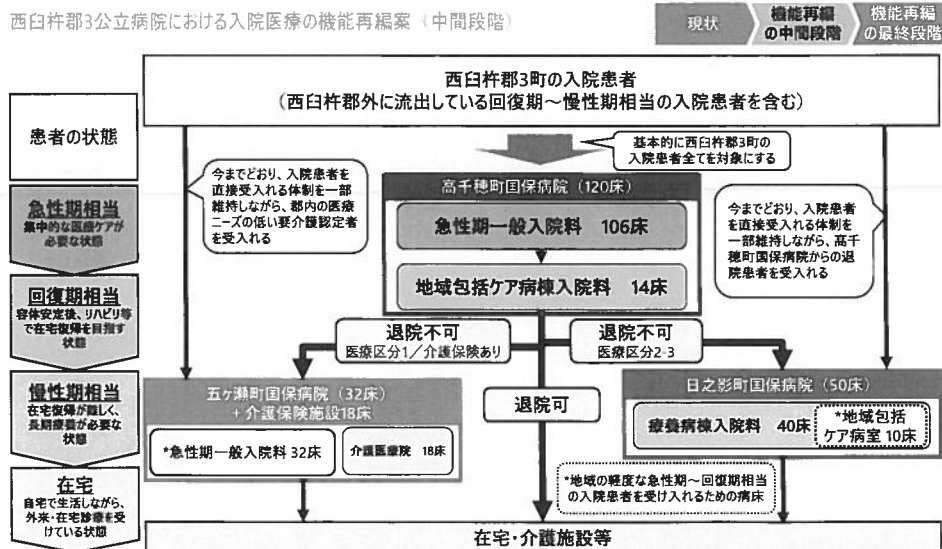
*各病院の病床機能は2019年7月時点の病床機能報告に基づく

11

「中間段階」(令和6年4月)

3公立病院で入院医療の機能再編を図り、役割分担を明確化することにより、郡内の入院医療ニーズに効率的に対応することを目指しています。

西臼杵郡3公立病院における入院医療の機能再編案(中間段階)



12 R06.10.09 病院事業運営評価委員会

12